

# 関西環境教育合同研究大会 2020 年度のご案内

## (最終アナウンスメント)

開催日：2021年2月21日(日)

開催地：ハイブリッド同時開催(吹田市自然体験交流センターおよびZoom)

テーマ「パンデミックを通して考える環境教育の普遍性」

### ○大会趣旨

今回の研究大会では、世界的に新型コロナウイルス感染症が拡大する中、社会でどのような課題が浮き彫りになったのか、そして環境教育はどうあれば良いかを共に考え合います。科学教育、気候変動、医療に携わる専門家にお話を伺い、環境教育が重視すべきことやその方策などについて、討議します。なお、今回の研究大会は、オンラインと会場とのハイブリッドで開催します。参加には、いずれの方法でも事前の申込が必要となります。裏面の参加方法を確認してください。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

### ○プログラム

8:45 [吹田会場] 受付開始 [Zoom] アクセス開始

9:00~12:10 研究発表

12:10~13:00 休憩

13:00~13:10 開会あいさつ

13:10~16:50 シンポジウム「パンデミックを通して考える環境教育の普遍性」

13:10~14:45 第1部 講演

鈴木善次氏(大阪教育大学名誉教授)「環境教育の『過去・現在・未来』～科学教育の視点から」

伊与田昌慶氏(気候ネットワーク主任研究員)「環境教育は気候危機を解決できるのか

—CO<sub>2</sub>実質ゼロに向けて—」

松田 聡 氏(松田アイクリニック理事長)「『外部』と『内部』ふたつの環境の視点から医学と

環境教育について考える」

コーディネーター

新田和宏(近畿大学)

松本朱実(近畿大学・動物教材研究所 pocket)

14:45~14:55 休憩

14:55~15:55 第2部 パネルディスカッション

15:55~16:05 休憩

16:05~16:50 第3部 全体討議 講演者

16:50~17:00 閉会あいさつ

17:00 終了

□参加方法：会場での参加 もしくは オンラインでの参加

◆会場での参加：吹田市自然体験交流センター [〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5丁目20-1]

※吹田会場ではソーシャルディスタンスを確保しておこないます。当日はマスクの着用をお願いいたします。参加申込が多いときは人数を制限する場合があります(その場合はZoomでのご参加をお願いすることになります)。また、会場では換気をしますので暖かい服装でお越しください。当日、熱があるなど体調の悪い場合Zoomでの参加をお願いいたします。

◆オンラインでの参加：Zoomを使用したオンライン(ミーティング情報は事前に参加申込をいただいた会員にご案内します)。

□参加申込方法：大会に参加するには、研究大会ホームページ([http://www.ee-kansai.com/joint\\_am/](http://www.ee-kansai.com/joint_am/))の「参加申込フォーム」(<https://forms.gle/r9wpSKvvTycco12U6>)に必要事項を書き込んでお申し込みください。(参加申込フォームで送信ができない場合は、お名前、所属、連絡先(メールアドレスか電話番号)を明記のうえ、「吹田会場での参加」もしくは「Zoom参加」のどちらかを選択し、メールまたはファックスでお申し込みください。) なお、吹田会場での参加申込は定員に達しましたので、締め切らせていただきました。現在は、Zoomの参加のみ受け付けております。

□参加申込締切：2021年2月15日（月）

□参加費：[吹田会場] 一般・大学院生1,000円（大学生・高校生以下無料）

[Zoom参加] 無料（一般・大学生・高校生以下）

□Zoomで参加される方へ

- ・Zoomにアクセスするためのパスコードは、前日までにメールでお知らせします。
- ・ZoomクライアントソフトはZoomウェブサイト（<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>）からダウンロードして、常に最新の状態に更新してお使いください。
- ・Zoomは8:30から接続できますので、事前に接続、マイク、カメラ設定の確認をしてください。
- ・セッション開始前に、ビデオのOFF、マイクが消音（ミュートON）になっていることを確認してください。
- ・表示名は参加者ご自身の名前を、日本語または英語で明記してください。
- ・質問がある場合は、午前の研究発表では「挙手のうえマイクをOnにして発言」、シンポジウムでは「チャット」機能を使って質問してください。
- ・ミーティングID、パスワードは第三者に知らせないでください。
- ・その他Zoomの使い方についてはZoomヘルプセンター（<https://support.zoom.us/hc/ja>）をご参照ください。

□申し込み・お問い合わせ先：合同研究大会実行委員会事務局

FAX. 078-431-1022 E-mail: ee.kansai@gmail.com

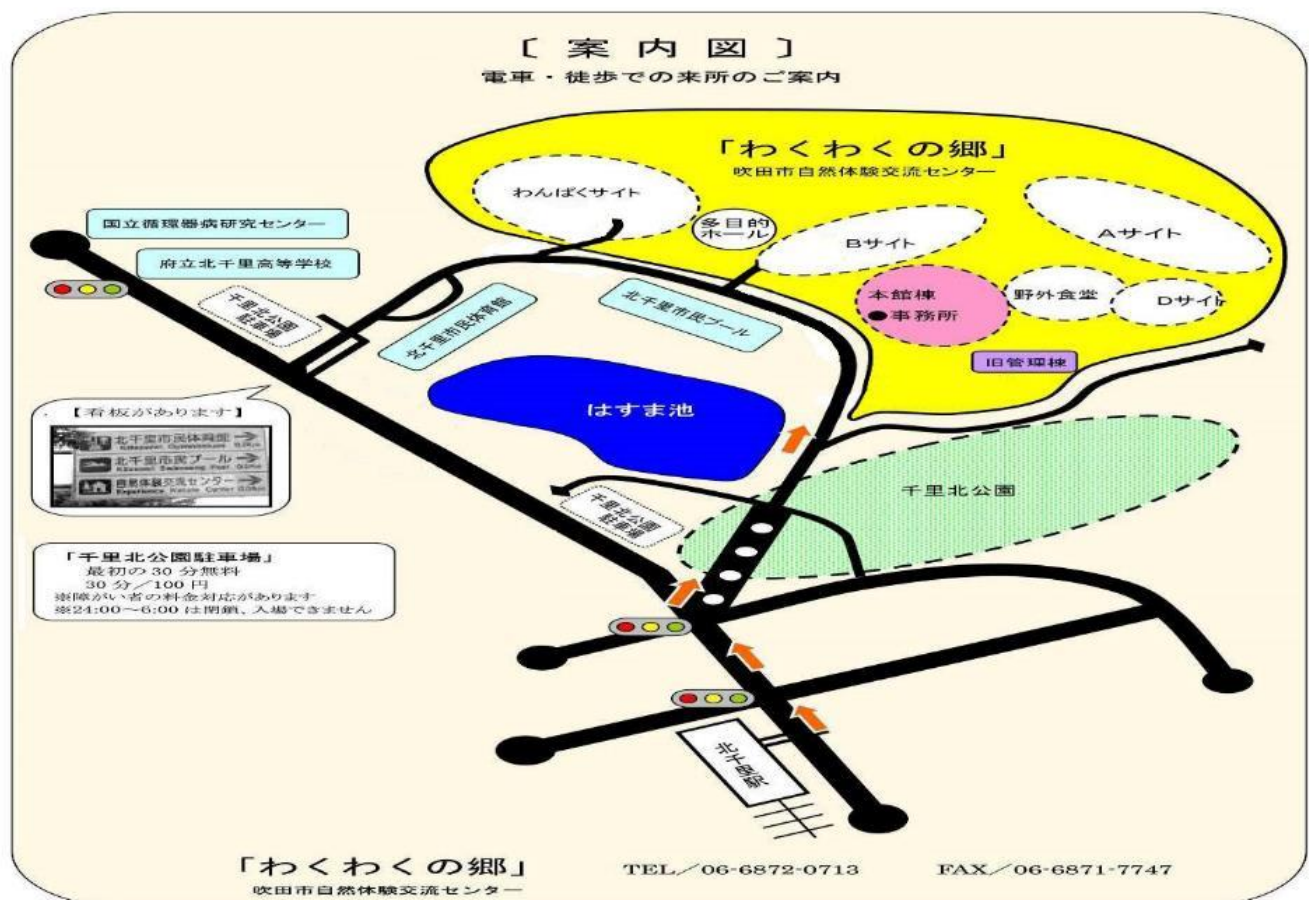
関西環境教育合同研究大会ホームページ [http://www.ee-kansai.com/joint\\_am/](http://www.ee-kansai.com/joint_am/)

日本環境教育学会関西支部 <https://www.jsfee.jp/members/shibu/353-kansai-branch>

□吹田会場へのアクセス：阪急千里線北千里駅から徒歩10分（約780m）。<https://wakuwaku-suita.com/>

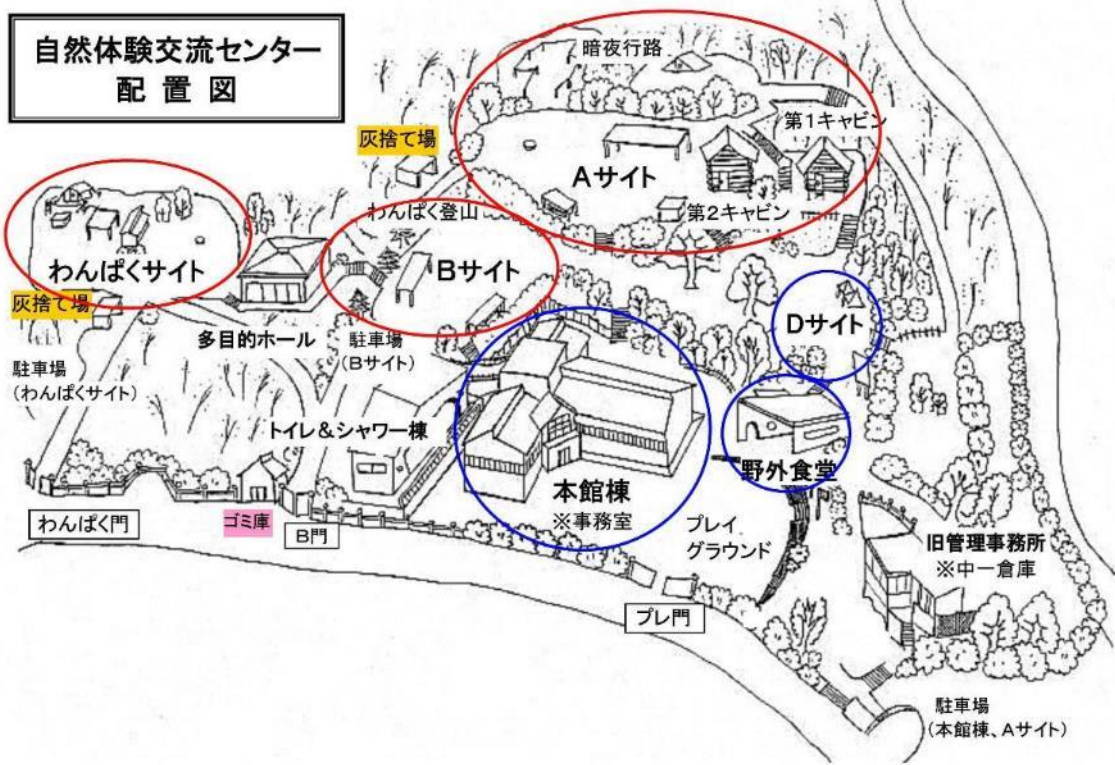
※吹田市自然体験交流センターは駐車場がありません。近くの駐車場は千里北公園駐車場（最初の30分無料、以後30分/100円）です。

※周辺にはコンビニがありません。また吹田市自然体験交流センターは食堂の営業がありませんので、昼食が必要な方は各自ご持参ください。

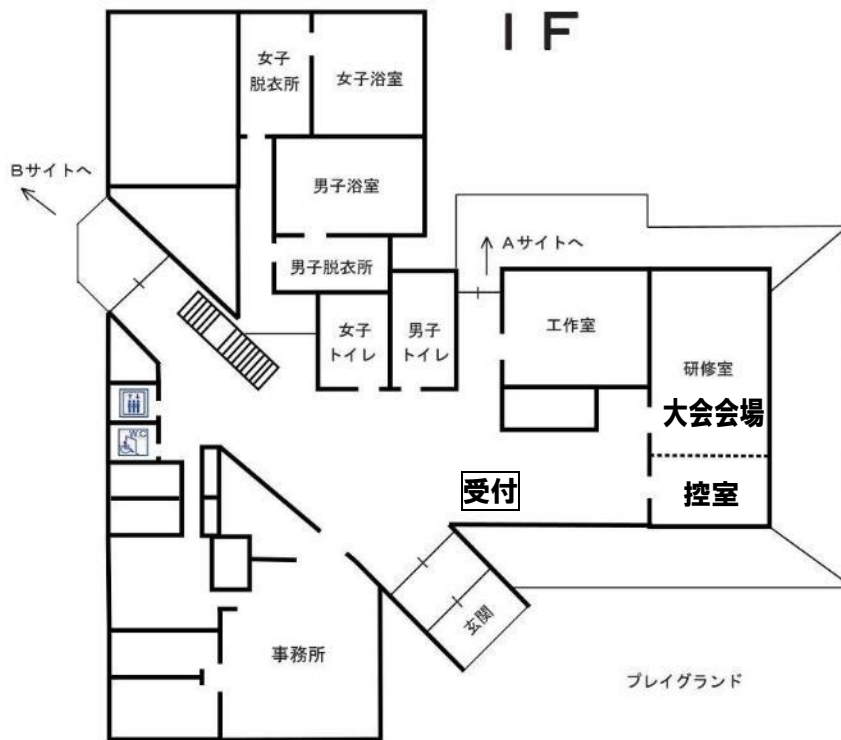


吹田会場（吹田市自然体験交流センター）地図

○会場配置図（本館棟）



○会場（本館棟研修室）



## ○一般研究発表プログラム

### 1) 口頭発表

No.	発表時間	発表者：題目	座長
1	9:00~9:20	新田和宏（近畿大学）Zoom「パンデミックによって露呈した環境教育の脆弱性と今後の環境教育の在り方—日本環境教育史研究IV—」	渡辺
2	9:20~9:40	水山光春（京都橘大学）Zoom「コロナ禍と民主主義（デモクラシー）—シティズンシップ教育の視点から考える—」	
3	9:40~10:00	○田中曜次（同志社大学免許資格課程センター・京都教育大学連合教職大学院）／水山光春（京都橘大学）Zoom「環境を視点にした『地域学習』のカリキュラム—中学校『総合的な学習』の取り組みから—」	
	10:00~10:05	休憩	
4	10:05~10:25	本庄 眞（奥吉野自然研究会）Zoom「環境教育は同行教育で—個人史の考察を通して—」	森家
5	10:25~10:45	梅田真樹（大谷大学）吹田会場「パンデミック下の地域の自然資源を用いた環境教育の授業実践—東大阪市の生駒山の例—」	
6	10:45~11:05	福島 古（グローバル環境文化研究所）吹田会場「安全文化教育の展開とその諸問題について（6）—フェイクとファクトと隠蔽の接合点—」	
	11:05~11:10	休憩	
7	11:10~11:30	前田良治（株式会社チクマ）吹田会場「気候変動 緩和と適応—2050年に向かっての生活者のあり方を考える—」	東
8	11:30~11:50	牧 宏（なごや環境サポーターネットワーク）吹田会場「『プラスチックの削減!! 私たちのできること』の作成と活用について」	
9	11:50~12:10	○小西由夏（立命館大学・理工学部）／矢澤大志（立命館大学・理工学部）／小磯駿汰（立命館大学大学院・理工学研究科）吹田会場「大学生の環境問題に対する価値観分析に基づく環境配慮意識向上と行動促進方法の提案」	

### 2) ポスター発表

No.	場 所	発表者：題目
P-1	ポスター会場	○石井 巧（滋賀県立草津養護学校高等部）／津野佑規（福井県立福井農林高等学校・新潟大学自然科学研究科）／中井順市（京都先端科学大学バイオ環境学部食農学科）／秋吉博之（和歌山信愛大学教育学部）吹田会場「高等学校農業科教科書における病害虫の取扱いの現状」

※発表時間は20分（質疑応答5分含む）になります。呼び鈴は、13分経過（1鈴：口頭発表終了予告）、15分経過（2鈴：発表終了、質疑応答の開始）、20分経過（3鈴 [発表終了]）になります。

※発表者は自分の発表開始の少なくとも30分前までに会場に入るかZoomに接続してください。

※吹田会場における研究発表の注意事項

- ・実開場でパワーポイントを使用する場合は、データファイル（.pptもしくは.pptxファイル）をCD-RかUSBメモリに入れてお持ちください。
- ・会場に設営されたPCはWindowsです。
- ・別途配布資料がありましたら、各自で20部程度を印刷の上お持ちください。

※Zoomにおける研究発表の注意事項

- ・発表開始30分前に接続しマイク、カメラのテストをしてください。
- ・資料の共有ができない場合のために、事前に資料を事務局にお送りください。
- ・共有する資料については動画や音声入りのファイルは使用しないでください。
- ・発表が終了しましたら画面の共有を解除してください。
- ・資料の内容は著作権に配慮してください。
- ・ミーティングID、パスワードは第三者に知らせないでください。